

実用品デザインの著作権保護の解釈をめぐる2つの応用美術問題について

講師: **本山 雅弘 氏** 国土館大学 法学部 教授

概要: 実用品デザインの著作権保護に関するいわゆる応用美術問題に関しては、ファッションショー事件と TRIPP TRAPP 事件の知財高裁判決で解釈論に展開をみたが、最高裁判例は依然として登場しない一方で、下級審判決や学説の解釈論にも統一があるとは言い難い。そうした中、応用美術問題にも、意匠法との交錯問題との位置づけをめくり、二通りの捉え方が生じているように思われる。本研究会では、そのような理論的分岐の背景をさぐり、双方の解釈論の異同なども踏まえ、改めて応用美術について解釈の可能性を考察してみたい。



●日時 9月15日(木)
10:00 ~ 12:00

●受講方法 会場 or LIVE 配信

●会場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)
住所: 東京都千代田区九段北 4-2-25
電話: 03(3261)9921

●会場定員 58名

●参加費(会場・LIVE 配信)
会員 7,000円(1名・税込)
一般 10,000円(1名・税込)

●申込締切 9月8日(木)

●見逃配信 9月15日(木) 13:00 ~ 9月22日(木) 17:00

※会場受講者にも視聴 URL をお知らせいたします。



会場へのアクセス 「市ヶ谷駅」から徒歩2分
JR: 中央線(各駅停車)・総武線
東京メトロ: 有楽町線・南北線/都営地下鉄: 新宿線

主な講演項目(予定)

1. 解釈論の現状と2つの応用美術問題
2. 応用美術問題が分岐する理論的背景
3. ゴナ書体最高裁判例(平成12年)と
応用美術解釈論との関係
4. 実践的な応用美術解釈論におけるゴナ
書体最判の位置付けとその帰結
5. 応用美術問題はどうか捉えるべきで、
その解釈論はどうかあるべきか

講師プロフィール

- 略歴 -

1999年 著作権情報センター附属著作権研究所 専任研究員
2003年 知的財産研究所 長期在外研究員
2003年 マックス・プランク知的財産法研究所 客員研究員
2006年 国土館大学 法学部 同大学院 総合知的財産法学
研究科 総合知的財産法学専攻 助教授
2011年 同教授
2013年 マックス・プランク知的財産法研究所 客員研究員

- 著書・論文 -

- ・「人格要素の財産価値とドイツ法の展開」(著作権研究/2022)
- ・「音楽教室における生徒の演奏行為と著作権法—物理的・自然的な観察のもとに」(最先端技術関連法研究/2021)
- ・『著作隣接権の理論』(成文堂/2021)
- ・「応用美術問題の本質とその展開」(『知的財産法の理論的探究(現代知的財産法講座I)』/日本評論社/2012)

- 学会等 -

・著作権法学会 ・企業法学会

お申込みはこちら

⇒ <https://www.cric.or.jp/seminar/index.html>



会場での受講

注意事項

- 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影は禁止いたします。
 - お申込者数より多い人数での視聴は固くお断りいたします。
 - 新型コロナウイルス感染症の感染予防および拡散防止の対策を講じた上で開催いたしますので、会場受講の際は必ずマスクを着用していただきますようお願いいたします。
 - 今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや政府方針等の変更により、セミナーの開催を中止する場合は、速やかに弊センターHPでご案内し、お申込みのあった皆さまに対しては、メール・お電話での連絡、ご入金後であれば返金の対応をいたします。
 - 開催日1週間前までに受講票等が届かない場合には、ご一報ください。
 - 参加費は、期日までにお支払いください（当日会場でのお支払いはできません）。
 - 払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。
 - キャンセルによる返金および他の講座への振替はできません（代理出席は可能です）。
 - 講演前日までに LIVE 配信視聴 URL、および配付資料（レジュメ）のダウンロード URL をお知らせいたします。配付資料（レジュメ）は会場でもお配りいたします。
- * CRIC は、日本弁理士会の継続研修の外部機関として認定されており、このセミナーは、日本弁理士会の継続研修として申請中です。この研究会に参加し所定の申請をすると、外部機関研修として2単位が認められる予定です。

LIVE 配信での受講

注意事項

- 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影は禁止いたします。
 - お申込者数より多い人数での視聴は固くお断りいたします。
 - 今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや政府方針等の変更により、セミナーの開催を中止する場合は、LIVE 配信も中止となります。その場合は速やかに弊センターHPでご案内し、お申込みのあった皆さまに対しては、メール・お電話での連絡、ご入金後であれば返金の対応をいたします。
 - キャンセルによる返金および他の講演への振替はできません。
 - 講演前日までに LIVE 配信視聴 URL、および配付資料（レジュメ）のダウンロード URL をお知らせいたします。
- * LIVE 配信での受講は日本弁理士会の継続研修対象外です。単位取得は認められません。

* お知らせいただいた個人情報は、本研究会の運営、および当センターが実施する事業（講座・セミナーの開催や書籍の発行など）のご案内のために必要な範囲以外では利用いたしません。

当センター主催のセミナーや、新刊書籍などの情報をお送りするメールマガジンサービスを行っております。配信をご希望の方は、こちら <https://www.cric.or.jp/magazine/index.html> から登録をお願いいたします。メールマガジンの配信は無料です。

登録無料



お問合せ先

公益社団法人 著作権情報センター（CRIC）

〒164-0012 東京都中野区本町 1-32-2 ハーモニータワー22F

TEL 03-5309-2421